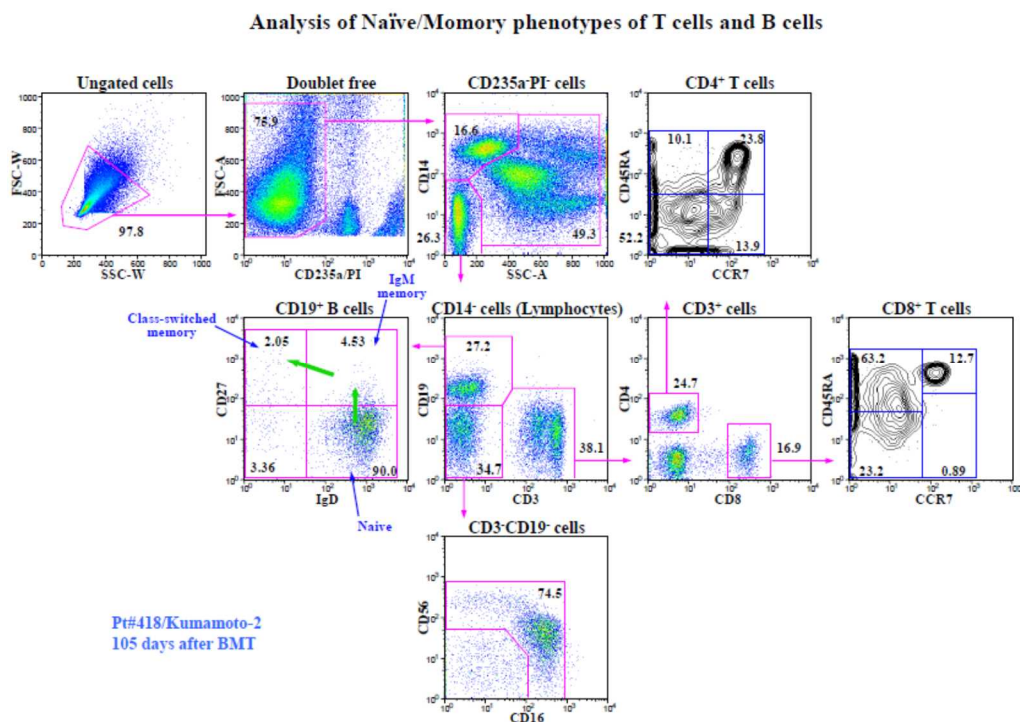


ID No.	136
研究課題名	HLA 不適合血縁者間造血幹細胞移植後の免疫再構築
研究代表者	松野 直史 （熊本大学大学院・助教）
研究組織	
受入教員	渡辺 信和 （東京大学医科学研究所・特任准教授）
研究分担者	渡邊 祐子 （熊本大学附属病院・医員）

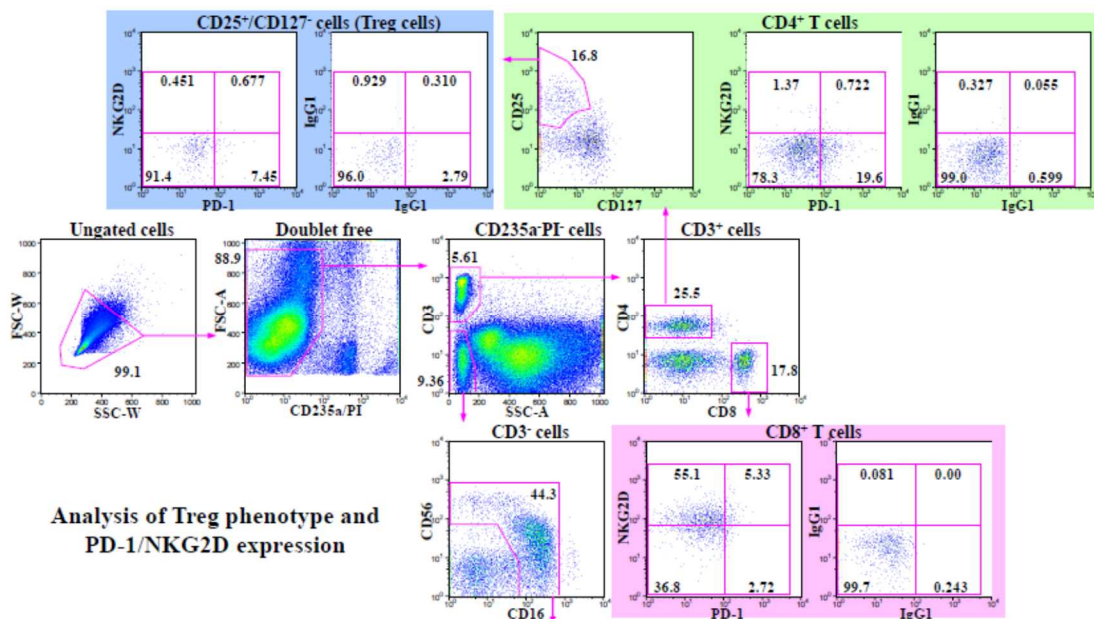
研究報告書

- ① 研究計画書を作成し、熊本大学ならびに東京大学医科学研究所において倫理委員会の承認を得た。
- ② T細胞、B細胞、NK細胞、ナイーブ・メモリーT細胞、ならびに制御性T細胞をマルチカラー（12カラー）フローサイトメトリーを用いて同時に測定する解析方法を確立した。
- ③ H27年3月末現在、5例の血縁者間移植患者（HLA一座不一致の1例を含む）を本臨床試験に症例登録し、スケジュールに従って解析を進めた。（図1A, B）
- ④ 医科研で開発された抗HLA抗体を用いたキメリズム解析（HLA-Flow法）を応用して、3カラーフローサイトメトリーによる簡易キメリズム解析法を熊本大学に導入し、HLA半合致移植後のキメリズム解析を行った。（図2）

図 1A



1 B



2

